

二次元コードから、各質問者の録画映像(区議会ホームページ)をご覧になれます。

◆改革ねりまの歩みについて
問 あらゆる分野で練馬区政を大きく前進させてくださ...

◆孤立を恐れずに信念を貫いて世論を興し、連帯の輪を広げる妥協しない勇気、弛まぬ日々の実践が求められる...

◆子育て・教育施策について
問 ①教育現場における盗撮等の性犯罪を防止するため、校内への防犯カメラの設置や...

◆勇退される前川区長に対して
問 区政総仕上げの今、次期へ向けた課題の棚卸しと道筋について所見は。

◆時代を先を見据え本当に必要な政策を執行していく考えて進めてきたこれまでの政策の基本が受け継がれ、練馬区がさらに発展してほしい...

◆区立美術館・貴井図書館の再整備について
問 ①昨年実施したCMの効果は。②工費が150億と160億と幅が出る要因は。

◆シエードの部材、空調設備等、約5億円の経費を削減。②設計未実施の仮設計画の工事費分を15%、20%と想定して算出しているため。

◆8年度予算における起債利率の見込みは。②今後の金利動向見込みと対応方針は。

◆2.8%の見込み。②平準化をどう進めるか。

◆情報政策課が全体管理を徹底。稼働前に十分な検証と研修を実施。②8年度は全庁で活用。利用ガイドラインを周知徹底等。③講座の参加決定等から段階的に実施。

◆公共工事を着実に進めるため、入札時期の集中回避と平準化をどう進めるか。

◆区内振興について
問 ①事業所実態調査の設問内容は。②火葬料金値上げによる区民生活への影響を懸念...

◆昨今の社会経済情勢を勘案した内容を盛り込んだ。地域文化 ②都と連携

◆区長の基本姿勢について
問 ①区長12年の総括と次期区長に望むものは。②8年度予算編成の留意点は。③キャッシュレス決済ポイント還元事業の積極的な周知を。④学校給食費無償化対象外の児童生徒への支給拡大と相当額の給付を。⑤避難所にモバイルバッテリー防災ケース配備を...

◆警報レベル等の新たな防災気象情報の理解促進を。②地域別防災マップを見直す機会を。防災チラシの内容改善を。③上田市等の宿泊施設との災害協定締結への所見は。④多言語対応のハザードマップ配布や動画作成等。⑤必要に応じて改定。⑥今後避難者受入れ等を協議。⑦カスタマーハラスメント防止について。⑧マニュアルや取組への考えは。⑨窓口での行動分析のためICT技術の導入を。⑩デジタル晒しへの予防策は。⑪対応マニュアル

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆都市整備・まちづくりについて
問 ①大江戸線の延伸を大きく前進させることを評価。大きく前進することを評価。健康後のフォロワーと相談体制の強化を。⑤人工内耳を使う難聴児に対し充電電池を助成対象とすることを感謝、詳細は。⑥地域医療 ①診療報酬改定は経営改善を目指す方針。国の

◆まちづくりに、誠実に。政策を実現！

◆一部を現場事務所等として活用することを視野に入れる。②医療介護・障害児支援について。③コスト増で三次救急を担う順天堂練馬病院も経営が厳しいと聞く。区への対応は。④特養の改築等への補助の新設を感謝、詳細は。⑤介護医療院はさらなる整備が必要、

◆学校改革工事を優先に、スケジュールを調整。②女性への支援について。③若年女性のための居場所事業の成果と課題は。開催頻度・開催場所の拡充を。④総務 延べ60名が利用しており8年度拡充予定。相談から優先的に電子化するの。

◆ICT・AI活用について
問 ①自治体情報システム標準化に向けたテスト等の準備と、リスク低減策は。②RAG活用型生成AIの運用体制は。③決定通知等はどの事業から優先的に電子化するの。

◆情報政策課が全体管理を徹底。稼働前に十分な検証と研修を実施。②8年度は全庁で活用。利用ガイドラインを周知徹底等。③講座の参加決定等から段階的に実施。

◆公共工事を着実に進めるため、入札時期の集中回避と平準化をどう進めるか。

◆区内振興について
問 ①事業所実態調査の設問内容は。②火葬料金値上げによる区民生活への影響を懸念...

◆昨今の社会経済情勢を勘案した内容を盛り込んだ。地域文化 ②都と連携

◆区長の基本姿勢について
問 ①区長12年の総括と次期区長に望むものは。②8年度予算編成の留意点は。③キャッシュレス決済ポイント還元事業の積極的な周知を。④学校給食費無償化対象外の児童生徒への支給拡大と相当額の給付を。⑤避難所にモバイルバッテリー防災ケース配備を...

◆警報レベル等の新たな防災気象情報の理解促進を。②地域別防災マップを見直す機会を。防災チラシの内容改善を。③上田市等の宿泊施設との災害協定締結への所見は。④多言語対応のハザードマップ配布や動画作成等。⑤必要に応じて改定。⑥今後避難者受入れ等を協議。⑦カスタマーハラスメント防止について。⑧マニュアルや取組への考えは。⑨窓口での行動分析のためICT技術の導入を。⑩デジタル晒しへの予防策は。⑪対応マニュアル

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

一般質問(要旨) 2月6日

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長は区長を退任するが、「改革ねりま」に終わりはない。政策の継続性・一貫性を保つため本格予算として編成。①外周道路拡幅について。②都とのこれまでの協議は。③7年度のワークシヨップが地元志向で開催されなかったことは遺憾。区の見解は。④消防団施設の公園内への整備を都が拒む理由と区の反論は。⑤区から拡幅を求めてきたが、納得のいく回答は得られていない。⑥開催者の都に対し、会場や日程等の工夫

◆区長の基本姿勢について
問 計画は素案策定前から住民等の声を聴き、反映せよ。

区長 区民等の様々な意見・要望を伺い施策等を検討の上、区議会に諮り、区政を進める。

◆物価高対策について
問 ①未就学児の国保保険料均等割は無償に。②区独自のキャッシュレス決済の検討を。③プレミアム付商品券の実施を。④住宅リフォーム助成を。⑤生活保護費引下げを断罪した判決を踏まえ、国に履行を求めよ。⑥エアコン購入費助成は受付期間延長、2台目対象化、助成額引上げを。

区民 ①軽減等を行う考えはない。②産業経済 ③実施の考えはない。④都市整備 ⑤国の考えはない。⑥福祉 ⑦国の方針に基づき支給事務を行う。⑧期間延長を検討。2台

◆区長の基本姿勢について
問 区長の大江戸線延伸推進や福祉充実等の施策を高く評価する。美術館改築を推進してきた区長の退任にあたり、ハード整備の先に描く練馬の将来像について、所見は。

区長 誰もが楽しみ、学び、語る、コミュニティを創出する場とし、地域文化の核としたい。シンボリックな建築物とまちが一体となって、誰もがアートを享受できるようにしたい。それが美術館・貴井図書館再整備が目指す姿。

◆ベシツサービスについて
問 所得制限による支援の分断を排し、教育・福祉等の生存に不可欠なサービスを所得の多寡に関わらず全区民の権利とする「ベシツサービス」の哲学を導入すべきでは。

企画 是非は国において議論されるべきものと考ええる。

目以降は東京ゼロエミポイントを案内。助成額は生活保護基準に合せている。

◆震災対策について
問 ①非課税世帯等への耐震改修助成拡充を。②防火地域の耐火建築物への建て替え助成の検討を。③感震ブレーカーと家具転倒防止器具の普及

◆多文化共生について
問 多世代が自分らしくいる居場所が必要。新しい図書館の在り方として「市民が日常的に集い交流できる」「滞在型図書館」へ、政策の転換を。

教育長 区は「これからの図書館構想」で「多様なニーズに応える空間の創出」を掲げている。誰もが安心して心地よく過ごせる運営に取り組む。

◆共生社会と地域安全について
問 ①排外主義を否定し、多文化共生に向けた具体策を。②現場で立ち直りを支える保護司への実質的な支援強化が必要。これまでの支援内容と、再犯防止支援会議の成果は。

総務 ①インターネット上の誹謗中傷等の解消に向けた啓

◆これから図書館について
問 多世代が自分らしくいる居場所が必要。新しい図書館の在り方として「市民が日常的に集い交流できる」「滞在型図書館」へ、政策の転換を。

教育長 区は「これからの図書館構想」で「多様なニーズに応える空間の創出」を掲げている。誰もが安心して心地よく過ごせる運営に取り組む。

◆公共施設の整備について
問 資材価格の高騰等による建設費の構造変化を踏まえ、限られた財源をどう集中させるか、経営的視点が必要。「公共施設等総合管理計画」の見直しも含めた公共施設マネジメントについて、所見は。

副区長 区立施設のマネジメントは、長期的な視点に立ち、区の実情に即した望ましい施設の実現が目標。公共工事を取り巻く環境の変化を見極め、計画の見直しを今後検討。

◆西武新宿線高架化とともに安全快適な街を！
問 ①窓口業務のICT化への考えは。②メタバース区役所への考えは。③フロア案内等にアバターロボット導入を。

企画 ①デジタル区役所の実現に向け、手続等のオンライン化を推進。②効果等の研究

◆高次脳機能障害について
問 ①今後の支援対策の強化は。②生活支援や就労、住まひ確保等、相談体制の強化を。

脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

日本共産党練馬区議団
広く区民の声を聴き、住民自治の実現を
やくし 辰哉

地域文化 ①国の方針等を見極めるため、8年度以降に策定。②条例制定の考えはない。③隔月で文化交流カフェと読み聞かせ会を交互に実施。文化交流ひろばでは情報提供や多言語での相談等を実施。引き続き様々な媒体で周知。④広報や人材確保、育成等を支援。⑤都に日本語指

高年齢施策 ①慎重な検討を既に国へ要望。②地域ケア会議で関係機関との連携を支援。既に法定研修の受講料補助や、区独自の給付金の支給を実施。

◆教育環境の改善について
問 ①制服代・修学旅行費等「隠れ教育費」へ公費負担を。②学校の断熱化は区の責任で実施せよ。

教育長 ①考えはない。②区は対策への相談・支援を実施。

◆西武新宿線高架化とともに安全快適な街を！
問 ①連続立体交差化事業の費用負担は。取組状況は。②武蔵関駅前空間の安全確保を。③武蔵関駅から武蔵関公園までの遊歩道の整備を。

技監 ①法に基づき一部費用を負担。物件調査を順次行い、用地取得に向け協議。②補助230号線と駅北側交通広場を整備し、安全な歩行空間を確保。

◆行政窓口業務のICT化について
問 ①窓口業務のICT化への考えは。②メタバース区役所への考えは。③フロア案内等にアバターロボット導入を。

企画 ①デジタル区役所の実現に向け、手続等のオンライン化を推進。②効果等の研究

◆高次脳機能障害について
問 ①今後の支援対策の強化は。②生活支援や就労、住まひ確保等、相談体制の強化を。

脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

◆財政運営について
問 ①将来のリスクへの備えと稼ぐ力に資する投資の両立が不可欠。区の基本姿勢は。②教育の質の向上に向け、ソフト面への予算拡充を。

区長 ①必要な施策を確実に実行する一方で、聖域なく既存事業の見直しを徹底。基金と起債を活用し、持続可能な財政運営の堅持に努めている。

教育長 ②7年度の教育関係予算は10年前の約2倍に増額引き続き、教育内容のさらなる充実に取り組み。

◆公共施設の改修等について
問 ①区立施設の老朽化が進行。優先順位の見直し等議論し、新たな方針を反映した計画の策定を。②光が丘区民センターは機能更新、レイアウト

◆西武新宿線高架化とともに安全快適な街を！
問 ①連続立体交差化事業の費用負担は。取組状況は。②武蔵関駅前空間の安全確保を。③武蔵関駅から武蔵関公園までの遊歩道の整備を。

技監 ①法に基づき一部費用を負担。物件調査を順次行い、用地取得に向け協議。②補助230号線と駅北側交通広場を整備し、安全な歩行空間を確保。

◆行政窓口業務のICT化について
問 ①窓口業務のICT化への考えは。②メタバース区役所への考えは。③フロア案内等にアバターロボット導入を。

企画 ①デジタル区役所の実現に向け、手続等のオンライン化を推進。②効果等の研究

◆高次脳機能障害について
問 ①今後の支援対策の強化は。②生活支援や就労、住まひ確保等、相談体制の強化を。

脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆未来に誇れる練馬に！伸ばそう練馬の力を！
問 ①課題発見後、その後の接続に時間を要する現状は深刻。いかにスムーズな支援につなげていくか。②健診の実効性を高めるため精度管理が不可欠。体制の検証・改善を。③健康後、関係機関が連携し、相談支援等につなぐ。

福祉 ①健診後、関係機関が連携し、相談支援等につなぐ。

◆大江戸線延伸について
問 ①収入への波及や地域経済の活性化等、延伸による経済効果の見える化を。②土支田駅前子どもたちが楽しめる施設やにぎわいを生む区立施設等、地域の象徴となる拠点整備を検討すべき。所見は。

都市整備 ①今後、事業効果を分かりやすく示す。②駅前には機能更新、レイアウト

◆5歳児健診と支援体制について
問 ①就学時健診に加え、1年生時に全児童を対象としたスクリーニング検査の実施を。

教育長 ①引き続き良好な教育環境を提供することは教育委員会の責務と考える。②様々な工夫が可能。可能な限り単独で実施できるよう支援。

◆西武新宿線高架化とともに安全快適な街を！
問 ①連続立体交差化事業の費用負担は。取組状況は。②武蔵関駅前空間の安全確保を。③武蔵関駅から武蔵関公園までの遊歩道の整備を。

技監 ①法に基づき一部費用を負担。物件調査を順次行い、用地取得に向け協議。②補助230号線と駅北側交通広場を整備し、安全な歩行空間を確保。

◆行政窓口業務のICT化について
問 ①窓口業務のICT化への考えは。②メタバース区役所への考えは。③フロア案内等にアバターロボット導入を。

企画 ①デジタル区役所の実現に向け、手続等のオンライン化を推進。②効果等の研究

◆高次脳機能障害について
問 ①今後の支援対策の強化は。②生活支援や就労、住まひ確保等、相談体制の強化を。

脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆豊深中学校について
問 ①豊深中学校を選択した子どもたちにこれまでと遜色のない学習環境を保障することが責務。所見は。②学校行事の単独実施を希望する場合は人的・財政的な支援を。

教育長 ①引き続き良好な教育環境を提供することは教育委員会の責務と考える。②様々な工夫が可能。可能な限り単独で実施できるよう支援。

◆西武新宿線高架化とともに安全快適な街を！
問 ①連続立体交差化事業の費用負担は。取組状況は。②武蔵関駅前空間の安全確保を。③武蔵関駅から武蔵関公園までの遊歩道の整備を。

技監 ①法に基づき一部費用を負担。物件調査を順次行い、用地取得に向け協議。②補助230号線と駅北側交通広場を整備し、安全な歩行空間を確保。

◆行政窓口業務のICT化について
問 ①窓口業務のICT化への考えは。②メタバース区役所への考えは。③フロア案内等にアバターロボット導入を。

企画 ①デジタル区役所の実現に向け、手続等のオンライン化を推進。②効果等の研究

◆高次脳機能障害について
問 ①今後の支援対策の強化は。②生活支援や就労、住まひ確保等、相談体制の強化を。

脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

区長 ①私の児童福祉の取組の一つの到達点。自らの意思で未来を切り開けるよう、自立を支援。②都等の助成等を周知。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆脱炭素社会の推進について
問 ①環境基本計画2023の進捗状況は。②使用済み食油航空燃料化の取組周知を。③居場所事業をきめ細かく周知。④開催を検討。

◆ケアリーバーについて
問 ①ケアリーバーを支援する「ねりま羽ばたく若者応援プロジェクト」を評価。利用者数は。②就労に結びつくスキル取得のため費用補助を。

※4 ルックスム：身体的な美醜による偏見、差別
※5 ミソジニー：女性や女らしさに対する嫌悪や蔑視すること。

◆現行政区の諸問題について

問 ①区が多用途する「発展」の定義は。②区長は指名した後継者に子どもを傷つけ保護者を泣かせた現行政区の問題を引き継がせるのか。③住民合意のない道路計画が多数。補助17号線の優先整備路線は住民に説明を。④家賃が高すぎて住み続けられない若者に家賃補助を。⑤春日町青少年館の居場所拡充を。⑥谷原保育園の問題は保護者や園児の思いを受け止めよ。⑦学校統廃合問題で豊深中や小竹小の生徒数が減少。区の責任は。

◆教育の諸課題について

問 ①校則の改正要件明記を。②校則の外見規定はルックスムでは。水分補給制限は人権侵害。自由に飲めると周知を。③学びの多様な化学学校の設置を。④不登校児へのコミュニケーション教育は重要。見解は。⑤全校で不登校児へのオンライン授業を。⑥いじめ問題解決は学校と切り離して対応を。

◆包括的教育、差別対策

問 ①ミソジニー防止教育を研究し性教育に反映を。②生命の安全教育は時間増、特別

◆メディア芸術振興と美術のまちづくり

問 ①美術館等再整備の着工に先行して、アートを通じた多様な企画や取組を推進し、積極的な美術のまちづくりを。②漫画家やアニメーターの育成と拠点づくりの支援を。

◆災害対策について

問 ①国の新たな被害想定等を踏まえた防災計画や備えの進め方は。②ユニット型避難所システムの導入等、避難所環境の改善を。③災害時の福祉的支援体制の強化を。④大型ペットへの対応や新型の避難用ケージの導入等、備えを拡充し、同行避難の円滑化を。

◆地域文化

問 ①再整備計画は区民生活をより豊かにする上で欠かせない。基本方針に変更はない。構想」に基づき取り組む。②担い手や場所等、研究が必要。

◆危機管理

問 ①地域防災計画に基づき「攻めの防災」に取り組む。②良好な生活環境の確保が重要。備蓄物資充実に努める。③都災害派遣福祉チームの要請等の訓練実施等で強化。④引き続き、区獣医師会等と意見交換し、対策を充実。

◆都市整備

問 ①地域公共計画に基つき「攻めの防災」に取り組む。②良好な生活環境の確保が重要。備蓄物資充実に努める。③都災害派遣福祉チームの要請等の訓練実施等で強化。④引き続き、区獣医師会等と意見交換し、対策を充実。

幅広く公平に区民の声を聴く方を次の区長に

インクルーシブな練馬をめざす会 高口 よういち

◆能力主義を問い直す

問 ①競争より共創、個性を生かす環境が重要。通知表をなくす等評価見直しを。②能力主義前提の受験制度の中学校教育への影響は。③女性管理職が増えるよう環境整備を。

◆環境・防災(寒さ対策等)

問 ①小水力発電の設置を。②誰もが分かる避難拠点のマップづくりを。③災害時の寒い時期の住まい対策を。

◆都市計画道路について

問 ①新たな骨格幹線道路としての放射35号線は不要。地域の回遊性を支える区画道路の整備が望ましいのではないかと。②外環の2予定地は、三寶寺池の湧水涵養地であり、鳥獣保護区の区域内。貴重な自然・文化の保全を。都とも連携し、事業化前に周辺の水環境を調査すべき。見解は。

◆ゼロカーボンシティについて

問 ①CO2排出削減の取組は停滞。特に家庭部門は逆に増加。議会の議決も求め、改めてゼロカーボンシティ宣言を。②区は対策が遅れている。踏み込むべき。見解は。

◆都市整備

問 ①区東部における南北の広域的な交通を担う都市計画道路として重要。②都は東京における自然の保護と回復に関する条例に基づき、環境保全に適切に対応するとしている。地域特性を考慮し、画の変更こそ検討すべき。見解は。②市民緑地の保全工

前川区政の「継承」か、「転換」か

つながる市民・練馬 池尻 成一

◆都市整備

問 ①区東部における南北の広域的な交通を担う都市計画道路として重要。②都は東京における自然の保護と回復に関する条例に基づき、環境保全に適切に対応するとしている。地域特性を考慮し、画の変更こそ検討すべき。見解は。②市民緑地の保全工

一般質問(要旨)

2月10日

◆町会・自治会の支援について

問 ①人手確保や入会促進のため、取組事例の共有等支援を。②認可地縁団体への移行手続や事務所移転等の支援を。

◆地域文化

問 ①町会連合会の研修会等で共有。補助の内容や活用事例等を丁寧に案内。②

◆部活動の地域展開について

問 拠点校方式を導入し、経験ある指導者の部活動指導員等への活用で、多様な展開を。教育長 有効な手段の一つとして検討する。

スマートフォン、パソコン、タブレットで「区議会だより」をご覧いただけます。



練馬区議会公式X(旧ツイッター) 区議会の情報等を発信しています。 アカウント名 @Nerima_Kugikai



「声の区議会だより」と「点字版区議会だより」を発行しています

区内にお住まいで視覚に障害がある方を対象に、本紙の内容を録音した「声の区議会だより」(デージー)と点字した「点字版区議会だより」を年4回発行しています。希望する方には無料でお送りします。区議会事務局調査係までお問い合わせください。なお、「声の区議会だより」は、区議会ホームページでもお聞きになれます。ぜひご利用ください。



問合せ 議会事務局調査係 電話：03-5984-4736